

**製品名: ERK 8 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab10597**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	60kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MAPK15
別名	MAPK15; ERK7; ERK8; Mitogen-activated protein kinase 15; MAP kinase 15; MAPK 15; Extracellular signal-regulated kinase 7; ERK-7; Extracellular signal-regulated kinase 8; ERK-8
遺伝子 ID	225689.0
SwissProt ID	Q8TD08
免疫原	抗血清はヒト MAPK15 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 141-190

**背景**

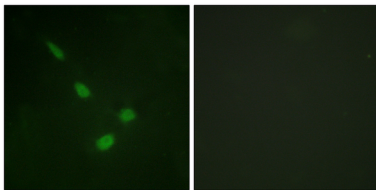
触媒活性: ATP + タンパク質 = ADP + リン酸化タンパク質。ドメイン: N 末端領域 (1-20) は、ユビキチン化とプロテオソームに

よるさらなる分解に必要な最小限の領域です。ドメイン: TXYモチーフには、MAPキナーゼを活性化するスレオニンおよびチロシン残基が含まれています。酵素制御: スレオニンおよびチロシンのリン酸化によって活性化されます。DUSP1などの二重特異性ホスファターゼによって阻害されます。機能: in vitroで、MBPをリン酸化します。PTM: 酵素を活性化するThr-175およびTyr-177が二重にリン酸化されます。in vitroでは、スレオニンおよびチロシン残基が自己リン酸化されます。PTM: ユビキチン化されます。ユビキチン化により、キナーゼ活性の厳密な制御と迅速なターンオーバーが可能になります。SCF E3リガーゼによってユビキチン化される可能性があります。類似性: タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。CMGC Ser/Thrタンパク質キナーゼファミリー。MAPキナーゼサブファミリー。類似性: 1つのタンパク質キナーゼドメインを含みます。サブユニット: CSK/c-Src、ABL1、RET、およびTGFβ11と相互作用します。組織特異性: 広く発現しており、肺と腎臓で最大になります。触媒活性: ATP + タンパク質 = ADP + リン酸化タンパク質。ドメイン: N末端領域(1-20)は、ユビキチン化とプロテオソームによるさらなる分解に必要な最小限の領域です。ドメイン: TXYモチーフには、リン酸化によってMAPキナーゼが活性化されるスレオニンとチロシン残基が含まれています。酵素調節: スレオニンとチロシンのリン酸化によって活性化されます。DUSP1などの二重特異性ホスファターゼによって阻害されます。機能: in vitroでMBPをリン酸化します。PTM: Thr-175とTyr-177が二重にリン酸化され、酵素を活性化します。in vitroではスレオニンとチロシン残基が自己リン酸化されます。PTM: ユビキチン化されます。ユビキチン化により、キナーゼ活性の厳密な制御と迅速なターンオーバーが可能になると考えられます。SCF E3リガーゼによってユビキチン化される可能性があります。類似性: タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。CMGC Ser/Thrタンパク質キナーゼファミリー。MAPキナーゼサブファミリー。類似性: 1つのタンパク質キナーゼドメインを含みます。サブユニット: CSK/c-Src、ABL1、RET、TGFβ11と相互作用します。組織特異性: 広く発現しており、肺と腎臓で最大発現を示します。

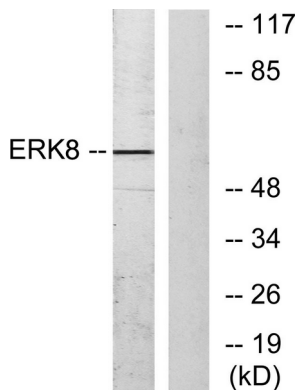
## 研究分野

Jak-STATシグナル伝達経路

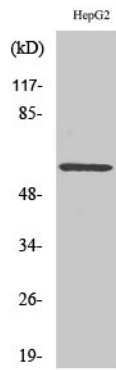
## 画像データ



ERK8抗体を用いたNIH/3T3細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。



ERK8抗体を用いたHepG2細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロックされている。



ERK 8 ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウエスタンブロット分析。